

J-Family Project

私の夢は、地域社会で障がい者の方々が働ける場所を作ること

私自身、病気になり障がい者になり、働く事が困難な状況の中で、約10年間生活してきました。なんとか暮らしてこれたのは、まるで家族の様に周りの友達が単発で仕事をくれたり、働ける場所を提供してくれたからです。

障がい者の雇用率を引き上げるには、一企業に負担を掛けるより、家族の様に社会全体で働ける場所を創れたら…。その必要性を感じた中で考えたプロジェクトです。

作成者 杉谷 努

J-Family Project

略歴

杉谷 努(すぎたに つとむ)

昭和40年生まれ 小学生時代は野球、中学生時代はサッカー、高校生の頃はアマチュアバンド中心の生活。卒業後一般企業に就職、28歳の時に退職し、自動車関係の仕事を開業。40歳の時に「癌」と診断され十数回に及ぶ手術、抗がん剤治療、化学療法の日々 手術の影響で障がい者となったものの現在完治。後遺症として腎臓に大きなダメージがあるので様々な制約の中で生活中。退院後は「車椅子バスケットボール大会支援コンサート」、「チャリティービアガーデン」、「難病患者支援コンサート」等を仲間と開催。また、障がい者の方々と中心市街地の飲食店、[さがびより]をコラボした「ぶらっと路地裏うかまもん市」を開催。現在一般社団法人COLORS設立に向けて準備中である。

主な資格等

- ・佐賀県がん予防推進員
- ・(社)日本サッカー協会C級指導者ライセンス (2013年4月返納)
- ・少年サッカー指導チーム…ミルンFC、開成FC
- ・佐賀県社会人フットサルリーグ選抜監督